

地域に新たな価値を生み、地域に貢献する施設を目指して

広域ごみ処理施設の建設候補地を決定

☎ 中津川・恵那広域行政推進協議会 広域行政課 (☎0573-26-1111)

中津川市と恵那市で進めているごみ処理施設の広域化・集約化について、中津川・恵那広域ごみ処理施設整備建設候補地検討委員会※での選定を経て、次の6カ所を建設候補地に決定しました。



建設候補地

中津川市 ・ 駒場字西山 ・ 阿木字八屋砥

恵那市 ・ 大井町字観音寺 ・ 武並町竹折字早曾洞
・ 東野字白坂 ・ 三郷町野井字北山

今後は、地元説明会や意見交換会などを通じて、地域の皆様との協議を重ねながら、最終的な建設地の決定に向けて検討します。

※公平性、客観性、透明性を高めるため、学識経験者や市民、関係団体、行政で組織する委員会

候補地の選定までの経緯

令和7年4月～7月	建設候補地を公募 →応募がなかったため、選定方法を見直し
令和7年10月～11月	建設候補地の情報を募集 →20件の情報提供あり
令和8年3月	寄せられた情報をもとに、中津川・恵那広域ごみ処理施設整備建設候補地検討委員会で候補地を選定

選定の手順

1 情報提供地が土地要件に適合しているか

土地要件：① 概ね2ha以上の土地 ② 両市の人口重心地から10kmの範囲内

2 建設可能な土地であるか（土地利用の可否）

土地利用、環境保全や災害防止に関する法令などの確認

3 広域処理を考慮した総合的な検討

検討項目：① 広域化の視点 ② 土地利用 ③ 環境保全 ④ 防災性
⑤ インフラ ⑥ 経済性 ⑦ その他（地域の状況など）